

# 近隣センター移転計画対策委員会 会議録

近隣センター移転計画対策委員会  
委員長 小川浩一

【日時】 2018年12月11日(火) 19:00~20:00

【場所】 東町会館1階集会室

【出席者】 委員長：小川 副委員長：清水 委員：勝久、太田、谷口、石丸、上田、西田  
市千里ニュータウン再生推進課 岩崎、坪井  
欠席：山本、寺村

委員会新メンバーより数点質問があり、それに対し豊中市より回答がありました。

(容積率、建蔽率、壁面後退などに関して)

その後、豊中市より、以前報告のあった全体計画、タイムスケジュールに関し、一点変更があると下記の通り報告がありました。

・新地区会館の内装、外観に対しての地域合意形成のタイムリミットは、2019年度末(2020年3月末)までに合意形成を確定して下さいとの依頼がありました。

## 協議事項

### ○地区会館の内装、外観に関するワークショップについて

・豊中市より提示されたタイムスケジュールに則り、2018年度中に1回(2月16日(土)予定)、2019年度に数回のワークショップを開催する方向で合意しました。

新地区会館の重要性を鑑み、ワークショップ開催告知ビラを全戸配布する事としました。

(1月20日開催の理事会にて配布予定)

また地域住民に加え、現会館利用団体(各教室を含む)にも周知する事で合意しました。

### ・新地区会館、会館周辺の立体模型について

専門家に確認したところ、製作費が最低でも10万円程度かかるので、立体模型は制作せずにパース(PCでデータを作成し、プロジェクターで投影出来るVRデータ)と、新地区会館レイアウト図など、数種の図面データをパネルボード(A1サイズ)として外注する事としました。

以上2種をワークショップで活用します。

\*基本的なレイアウトは決定しているが、まだ若干の変更は可能との事。(豊中市に確認済)

\*ワークショップに於いては、論点が分散しないよう、テーマを明確にする事で合意しました。  
新地区会館の内装、外観イメージのみ。

## 具体例

1. オープンスペースの活用法
2. カフェのイメージ
3. 土足使用か上履き使用か(施設内)
4. アソカ幼稚園、医療センターなどとの相関性など